

令和7年度第2回やない市民活動センター評価委員会  
会 議 次 第

日 時：令和8年3月27日（金）  
午後1時30分から  
場 所：みどりが丘図書館 スタジオ2

1 開会

2 議事

(1) 令和7年度やない市民活動センター運営状況報告について

- ア R7利用登録数の状況
- イ センター利用状況
- ウ 利用登録団体のスタジオ利用状況

(2) 令和7年度やない市民活動センターの活動報告について

- ア 市民活動講座
- イ 交柳プラスの発刊
- ウ 市民活動の日
- エ 市民活動フェスタ 2025 in MIDORIGAOKA

(3) 令和7年度 年間行事実績報告について

(4) 利用登録団体活動分野区分の見直しについて

3 その他

4 閉会

## やない市民活動センター評価委員会名簿

評価委員（任期：令和7年7月30日～令和9年7月29日）

氏 名	所属・役職	備 考
おおの しげのり 大野 重則	柳井桜土手を守る会 会長	副委員長
かわしま たかし 川嶋 隆志	柳井混声合唱団 団長	
きもと けいこ 木本 敬子	図書館でボランティア活動をする会 副会長	
たかさき みのる 高崎 稔	柳井市観光ボランティアの会 監査	
ひがき けいこ 桧垣 圭子	やない自遊倶楽部 代表	
ひろた ひろこ 弘田 裕子	豊笑家倶楽部 代表	委員長
み と じゅんこ 三戸 純子	こそだてネットワーク柳井 代表	
よしみつ さとえ 吉光 智恵	たんぽぽの会 会長	

五十音順、敬称略

### 職員

氏 名	所属・役職	備 考
ふじむら ひであき 藤村 英明	総合政策部 部長	
もりた さとる 守田 訓	地域づくり推進課 課長	
あさはら ゆうじ 浅原 雄二	地域づくり推進課 課長補佐	
みやもと たろう 宮本 太郎	地域づくり推進課 主幹	
あさみ のりあき 浅海 範明	やない市民活動センター 相談員	
つくだ はるか 佃 春佳	やない市民活動センター 相談員	

(1) 令和7年度やない市民活動センター運営状況報告(令和7年4月～令和8年2月)

ア 利用登録数 110団体1個人(令和8年3月6日現在)

※団体一覧(別紙1 P.6-7)

令和7年度新規登録団体(3月6日現在).....11団体

- ・BeGood
- ・小農の里山づくり
- ・僧月性顕彰会
- ・特定非営利活動法人アラ・モード
- ・毎日写友会柳井支部
- ・やない市民活動ネットワーク
- ・日積木曜会
- ・日本ボーイスカウト山口県連盟柳井第3団
- ・新庄交通防犯パトロール「声かけ隊」
- ・柳井演劇鑑賞会
- ・苗代地子ども会育成会

イ 4月～2月利用件数

4月～2月分	R6	R7
情報収集	8	20
情報提供	1025	614
交流テーブル(市民活動の日)	239	42
来所相談	31	18
電話相談	760	233
作業	586	477

ウ 利用登録団体のスタジオ利用・予約状況(カッコ内開館日数)

令和7年4月～令和8年2月末 216件(263日) 一日あたり延べ利用率82%

令和6年7月～令和7年3月 133件(189日) 同上 70%

## (2) 令和7年度やない市民活動センターの活動報告

### ア 市民活動講座について (別紙2 P.8-17)

5月10日	第1回「まるわかり！クラウドファンディング講座」
8月30日	第2回「インターネットサービスまるわかり講座」
9月13日	第3回「トークセッション デザイナーの視点から観るまちづくり」
9月21・27日 10月4・10日	第4回「周南公立大学オンライン公開講座（前期）」
11月2日	第5回「災害時市民活動にできること」
12月14日	第6回「山口きらめき財団助成金説明会&個別相談会」
1月10日	第7回「はじめての法人格講座」
2月7・10・20日 3月1・7・14日	第8回「周南公立大学オンライン公開講座（後期）」

### イ 交柳プラスの発刊 (毎奇数月)

### ウ 市民活動の日について (毎月10日・20日開催)



※11月10日(月)は、市美展のため文化福祉会館多目的ルームが利用不可のため休止

### エ 市民活動フェスタ2025 in MIDORIGAOKA について

- ・開催日 11月1日(土)、2日(日)
- ・会場 みどりが丘図書館スタジオ2・3・おはなしの部屋  
ストーンマーケット翠が丘公園
- ・説明会 7月20日(日)、8月10日(日) 文化福祉会館多目的ルーム
- ・参加受付 8月20日(水) 締切
- ・期間来場者数 約2,000人

(3) 令和7年度年間行事実績（予定を含む）

月	市民活動講座・交流会・フェスタ等	交柳 プラス	評価 委員会	備考 (その他)
4月	10日(木)・20日(日) 市民活動の日			
5月	10日(土) 市民活動の日／第1回市民活動講座 20日(火) 市民活動の日 27日(火) 県民活動ネットワーク会議@パ ルトピアやまぐち 30日(金) 災害時できるかも大交流会@パ ルトピアやまぐち	82号		
6月	10日(火) 20日(金) 市民活動の日			
7月	4日(金) 柳井地区コミュニティ連絡協議 会講座講師 10日(木) 市民活動の日 20日(日) 市民活動の日／市民活動フェス タ説明会	83号		
8月	10日(日) 市民活動の日／市民活動フェス タ説明会 13日(水)・14日(木) 利用登録団体ポスタ ー展示 19日(火) やない市民活動センター評価委 員会 20日(水) 市民活動の日 30日(土) 第2回市民活動講座		第1回	
9月	10日(水) 市民活動の日 13日(土) 第3回市民活動講座 20日(土) 市民活動の日／昔の写真鑑定会 21日(日) 第4回市民活動講座① 27日(土) 第4回市民活動講座② 28日(日) 市民活動フェスタ企画検討会議	84号		
10月	2日(木) 先進地視察(萩市・長門市) 4日(土) 第4回市民活動講座③ 10日(金) 市民活動の日／第4回市民活動 講座④ 20日(月) 市民活動の日			図書館特別整理 期間(10/1~3)

11月	1日(土)・2日(日) 市民活動フェスタ2025 in MIDORIGAOKA 2日(日) 第5回市民活動講座 1日(土)～13日(木) 利用登録団体ポスター展示 19日(水) ブランニューフォース きらめき賞受賞報告 20日(木) 市民活動の日	85号		市民活動の日中止(11/10)
12月	10日(水) 市民活動の日 14日(日) 第6回市民活動講座 20日(土) 市民活動の日			閉館(12/28～)
1月	10日(土) 市民活動の日/第7回市民活動講座 20日(火) 市民活動の日	86号		開館(1/6～)
2月	7日(土) 第8回市民活動講座① 10日(火) 市民活動の日/第8回市民活動講座② 20日(金) 市民活動の日/第8回市民活動講座③ 22日(日) 山口きらめき財団助成金個別相談会			
3月	1日(日) 第8回市民活動講座④ 7日(土) 第8回市民活動講座⑤ 10日(火) 市民活動の日 14日(土) 第8回市民活動講座⑥ 20日(金) 市民活動の日 27日(金) やない市民活動センター評価委員会	87号	第2回(下旬)	利用登録更新手続

#### (4) 利用登録団体活動分野区分の見直しについて

(別紙3 P.18)

## 別紙1:令和7年度 やない市民活動センター利用登録団体一覧

令和8年3月6日現在

	活動分野	団体 番号	団 体 名
1	①保健・医療・福祉の増進 6団体	27	柳井市老人クラブ連合会
2		31	特定非営利活動法人つばさ
3		84	WAKUWAKUライブ
4		116	シュワッチ
5		178	特定非営利活動法人キセキ みなくるはうす柳井
6		186	音訳しらかべの会
7	②社会教育の推進 3団体	46	柳井友の会
8		72	伊保庄童謡・ハンドベルの会
9		187	琴石サラブレッドパーク
10	③まちづくりの推進 16団体	6	豊笑家倶楽部
11		32	柳井桜土手を守る会
12		41	柳北地区コミュニティ協議会
13		55	柳井市白壁の町並みを守る会
14		59	山口県巖島会柳井地方支部
15		77	しあわせ花の会
16		86	柳井につぼん晴れ街道協議会
17		133	新庄花とみどりの会
18		141	柳井平郡人会
19		151	ふるさと維新YYプロジェクト
20		162	中開作ふれあい文化センター運営委員会
21		170	YAP風鈴亭
22		171	きょういく(今日行)TOKORO
23		179	瀬戸側壮年部会
24		180	柳東地区コミュニティ協議会
25		208	日積木曜会
26	④観光の振興 6団体	30	柳井縞の会
27		35	やない自遊倶楽部
28		96	柳井市観光ボランティアの会
29		119	山口県東部海域にエコツーリズムを推進する会
30		190	柳井市茶道連盟
31		148	柳井白壁楽援隊
32	⑤農山村・中山間地域の振興 3団体	29	柳井ふれあい森の会
33		167	琴石グリーン村
34		189	ひづみ協力隊
35	⑥学術・文化・芸術・スポーツの振興 40団体	3	ダンデライオン
36		8	字游の会
37		20	柳井市水泳連盟
38		42	やないスイミングクラブスポーツ少年団
39		58	柳井混声合唱団
40		60	やない西藏ギャラリー協議会
41		64	柳井書道協会
42		65	柳井盆栽水石会
43		69	ブランニューフォース
44		71	大正琴 柳月会(柳井地区)
45		75	柳井スキークラブ
46		80	阿月神明祭顕彰会
47		81	maam sweets (個人)
48		83	伊陸天神祭奉賛会
49		94	こちゃママ
50		99	公益社団法人 日本水彩画会 柳井支部
51		103	アンサンブル Fly
52		104	柳井JBCスポーツ少年団
53		129	柳眉会
54		130	和紙ちぎり絵柳井サークル
55	139	柳井朗読劇「おてがみ」	
56	144	柳井ソフトテニス協会	

	活動分野	団体 番号	団 体 名
57		146	柳井市剣道連盟
58		149	陶芸クラブ「八幡窯」
59		163	ウインドミルフィルハーモニー管弦楽団
60		156	やない独歩クラブ
61		166	仙崎一座
62		172	特定非営利活動法人柳井芸術文化振興
63		192	伊陸歴史会
64		193	いぬいとみこの会
65		196	柳井川柳会
66		197	山口県教育会柳井支部
67		198	Wind&Sky
68		199	なぎの会
69		200	Be Good
70		201	小農の里山づくり
71		202	僧月性顕彰会
72		203	特定非営利活動法人アラ・モード
73		204	毎日写友会 柳井支部
74		212	柳井演劇鑑賞会
75	⑦環境の保全 2団体	4	柳美実践クラブ
76		36	竹林ボランティア柳井
77	⑧災害救援 1団体	134	柳井市防災士会
78	⑨地域安全 5団体	47	柳北地区防犯連絡協議会
79		90	柳井保護区保護司会
80		168	阿月防災アドバイザー会
81		182	YGK柳井減災普及研究会
82		210	新庄交通防犯パトロール「声かけ隊」
83	⑩人権の擁護又は平和の推進 1団体	109	やない平和を語る会
84	⑫男女共同参画社会の形成の推進 1団体	82	柳井市連合婦人会
85	⑬子どもの健全育成 18団体	22	新庄少年剣道育成会
86		23	こそだてネットワーク柳井
87		24	(一社)倫理研究所家庭倫理の会岩国市柳井支部
88		28	Seeds
89		45	周東FC
90		113	発達障害支援サークル 星の子
91		123	夢・すこやか☆老いも若き子ども食堂
92		135	柳井市子ども会育成連絡協議会
93		142	CMA
94		145	ひづみ子ども会育成会
95		152	ごはんを多幸会
96		165	おはなしサークル ことこと
97		175	琴石将棋クラブ
98		181	やないしらかべ「絆」ねっとわーく
99		191	ともそい
100		194	ひまわりの種
101		195	図書館でボランティア活動をする会
102		209	日本ボーイスカウト山口県連盟柳井第3団
103		211	苗代地子ども会育成会
104	⑱消費者の保護 1団体	78	柳井市消費生活研究会
105	⑲市民活動団体の支援 1団体	183	YAP
106	⑳その他 7団体	25	柳井市更生保護女性会
107		49	柳井UJIターンの会
108		98	大自然のお陰さま
109		169	猫幸の家
110		185	柳井管内公立学校退職教頭会
111		206	やない市民活動ネットワーク

別紙2：令和7年度 市民活動講座 報告書

事業名	まるわかり！クラウドファンディング講座		
日時	令和7年5月10日（土）10時～11時30分		
場所	みどりが丘図書館 スタジオ2	担当者	宮本・城・浅海・佃
講師	柿沼 瑞穂 さん（日本ファンドレイジング協会中国チャプター）		
参加者数	7人（2団体2名、一般5名）		
概要及び内容	<p><b>1) 講座内容</b></p> <p>○クラウドファンディングの基礎知識について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動におけるファンドレイジングでは、寄付をした人が直接利益を得るわけではなく、活動（プロジェクト）に賛同して寄付をするもの</li> <li>・共感型付加価値に対して寄付を募るのが市民活動のクラウドファンディング</li> <li>・活動全体ではなく活動の一部（一企画）に対しての寄付を募ることが重要</li> <li>・運営会社によって特色が異なるため適切な会社を選ぶことが重要</li> <li>・クラウドファンディング起案は資金調達だけでなく、周知を図ったり（活動のファンを増やす）、団体としての活動実績になったりするメリットがある</li> </ul> <p>○クラウドファンディングを起案、実施するにあたって</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつ、だれと行ったプロジェクトを実行するか明確に決める</li> <li>・寄付者の見込みリストの作成や、期間中のサイト更新のためのデータ用意、知人への事前告知など、クラウドファンディング開始前の準備が重要</li> <li>・実施期間の最初にある程度の寄付を集められるとプロジェクト達成率が高い</li> <li>・市民活動におけるクラウドファンディングにおいては、活動目的の根本にある社会課題の解決も訴えかけると良い</li> </ul> <p><b>2) 質問 2件</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資金調達に注力するあまり、本来の目的から活動内容がずれてしまったような事例はあるか？</li> </ul> <p>→老人支援施設併設の子ども食堂が資金調達を重視し本来の活動目的から離れてしまった事例などがある</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動の寄付に対するリターンお金をかけてしっかりしたものを用意しないといけないのか</li> </ul> <p>→市民活動に寄付をする人は、団体の活動そのものに賛同してお金をだすので、リターンはお礼メッセージや活動の報告などお金のかからないものでもよい</p>		

気づき等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何か企画や事業を達成したいという目的を持った参加者が集まり、基礎知識から実践の道筋まで具体的に学ぶことが出来た。</li> <li>・講師自身の経験談を交え、市民活動のためのクラウドファンディング達成のノウハウを講演いただいた。</li> <li>・満足度の高い講座であった</li> </ul>
準備物	プロジェクター、スクリーン、マイク、演台

事業名	インターネットまるわかり講座		
日時	令和7年8月30日（土）10時～11時30分		
場所	みどりが丘図書館 スタジオ2	担当者	宮本・城・浅海・佃
講師	池田恭子さん（きっかけねっと代表）		
参加者数	9人（5団体6名、一般3名）		
概要及び内容	<p><b>1) 講座内容</b></p> <p>○Google サービスとは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Google アカウントが必要（アンドロイドスマホ所有者は設定済）</li> <li>・パスワードが必要となる</li> <li>・メリット：共有ができ、インターネット上に自動保存されている（アカウントとパスワードでログインすればどのパソコンからでも使える）</li> </ul> <p>○便利なグーグルサービスの紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Google スプレッドシート、Google ドキュメント、Google スライド、Gemini エクセル、ワード、パワーポイントに似たサービスやAI 機能の紹介</li> </ul> <p>○Google フォームでアンケートを作る（実践形式）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Google フォームのメリット：ペーパーレスで集計もデータ化も簡単（Google フォームの利用はPC からのみ）</li> <li>・講師が初めに簡単なアンケートの作成から QR コード化までを一通りやってみせ、参加者がスマホで読み取り回答した。</li> <li>・回答の集計方法やデータ化も説明し、参加者がアンケートを作成（PC がない参加者は講師持参の PC やセンターの PC を使用し、少なくとも2人で1台を見ることができるようにした）</li> <li>・アンケート作成後は QR コードの作成に移り、お互いに作った QR コードからアンケートに回答、回答結果を表示した</li> </ul> <p><b>2) 質問 1件</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フォームを共有したい場合、QR コードの画像を送ると、送った相手がまた QR コードを読み取る手間がかかるのではないかと。</li> <li>→フォームデータを共有した場合は URL をコピーして直接送ったほうが良い</li> </ul>		
気づき等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何か企画や事業を達成したいという目的を持った参加者が集まり、基礎知識から実践の道筋まで具体的に学ぶことが出来た。</li> <li>・講師自身の経験談を交え、市民活動のためのクラウドファンディング達成のノウハウを講演いただけた。</li> <li>・満足度の高い講座であった</li> </ul>		
準備物	プロジェクター、スクリーン、マイク、演台		

事業名	トークセッション「デザイナーの視点から考えるまちづくり」		
日時	令和7年9月13日（土）10時30分～正午		
場所	みどりが丘図書館 スタジオ2	担当者	宮本・城・浅海・佃
講師	新村則人さん（グラフィックデザイナー） 武井史織さん（絵本作家・OTEMBA STUDIO 運営） 桑名宏樹さん（あわい Design 代表）		
参加者数	22人（8団体8名、一般14名）		
概要及び内容	<p><b>1) 講座内容</b></p> <p>○各自の専門分野（グラフィックデザイナー、ソーシャルデザイナー、プロセスデザイナー）の立場から、地域活性化のアイデアについて語られる内容を、今後の市民活動の指針として役立てる。</p> <p>&lt;新村則人氏&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域産品をより効果的に宣伝するために、生産者と緊密に情報交換をする中で、デザインのアイデアを固めていく。</li> <li>・将来デザインの仕事に興味をもってもらえるように、デザインコンテストを主宰し、学童期からの意識向上を図る。</li> </ul> <p>&lt;武井史織氏&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・島で小学生を対象に「消費側だけでなく、自ら作り出す側になる体験」と「完成した作品を地域資源としてどう生かすか」を目的としたワークショップを実施した。</li> <li>・使われていない広いスペースを子供たちがどう活用するかを考えるワークショップ。小学1年生が「お料理祭り」のアイデアを発表し、ポスターを制作した。アイデアを実行できる場を作り、形に残して共通認識とすることが大切であると強調した。</li> </ul> <p>&lt;桑名宏樹氏&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなか夢プランの取り組みに、今回の成果を生かしていきたい。</li> </ul> <p><b>2) 総括</b></p> <p>子供たちの感性を生かした未来への投資</p> <p>子供向けのワークショップやコンテストは、彼らの自己肯定感を高め、地域への愛着を育み、将来的な地域定着へと繋がる可能性を秘めている。新村氏が語る「10年後、20年後の地元」を見据えた活動は、まさに持続可能なまちづくりの基盤である。</p>		

	<p>「実行と継続」による夢の実現</p> <p>どんなに素晴らしいアイデアも、実行され、そして継続されなければ意味がない。小さな成功体験を積み重ね、それを地域全体で共有し、次のアクションへと繋げていくサイクルをデザインすることが、まちなかの夢プランを現実のものとする鍵となるであろう。</p>
気づき等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインの力で地域の潜在能力を活性化することが、多様なライフスタイル、幅広い年代の市民が暮らしやすい街づくりへとつながる。</li> <li>・デザインの消費者だけではなく、デザインを作り出す人材を地域に育てていく視点が今後ますます重要になってくる。</li> </ul>
準備物	プロジェクター、スクリーン、マイク、演台

事業名	周南公立大学オンライン公開講座（前期シリーズ）		
日時	令和7年 9月21日（日）14時～・16時～ ① 9月27日（土）10時30分～・13時30分～ ② 10月 4日（土）10時30分～・13時30分～ ③ 10月10日（金）10時30分～・13時30分～ ④		
場所	みどりが丘図書館 スタジオ2・4	担当者	宮本
講師	① 東恩納玲代さん（人間健康科学部スポーツ健康科学科教授） ② 脇野幸太郎さん（人間健康科学部福祉学科教授） ③ 福森絢子さん（人間健康科学部看護学科講師） ④ 日置智子さん（情報科学部情報科学科講師）		
参加者数	9人		
概要及び内容	<b>1) 講座内容</b> ① 子どもの体力低下を防ぐにはー発育と運動能力の発達ー ② 空き家を通じて考える地域の Well-being ③ わたしたちのそばにいる！？家族をケアする子どもたちーヤングケアラ ーの Well-being を守るためにー ④ 歩くってどういうこと？ー動きのしくみと人生の質（QOL）をつなぐー		
気づき等	・情報発信が不足しており、参加者が少なかった。 ・YouTube 視聴という方式に参加者の戸惑いがあった。		
準備物	LED モニタ、パソコン		

事業名	チャレンジ！ 助成金講座		
日 時	令和7年12月14日（日）10時～正午（講座） 正午～15時（個別相談）		
場 所	みどりが丘図書館 スタジオ2、3	担当者	宮本・城・浅海
講 師	公益財団法人 山口きらめき財団 森永小波さん		
参加者数	講座7人（内、利用登録団体6人） 個別相談6人（内、利用登録団体4人）		
概要及び 内容	<p><b>1) 講座内容</b></p> <p>① 「助成金」ってなに？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成金の必要の有無について問題形式でチェック</li> <li>・団体、企業、自治体が任意のボランティア団体やNPO法人などに対し社会的、公益的な取り組んでいるものへの支援であり、地域や社会全体がよりよくなるための活動に無償で提供されるお金</li> <li>・申請にあたってはその資金の必要性を代表者や事務局のみが把握するのではなく会員全員が共有する事</li> <li>・団体の活動を通して助成側のミッションも達成し社会的な問題解決に結びつける。</li> </ul> <p>② チャレンジ！助成金申請</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成金の見つけ方：市民活動向けのデータベースを利用しまずは「県民活動スーパーネット」がオススメ。／自分たちの活動と助成の趣旨や対象条件、活動規模等の合致を確認する。</li> <li>・申請書の書き方（交付申請書1頁～5頁に沿って説明）：審査員は書類のみで審査するので読んで理解できるようシンプルでかつ具体的に5W1Hを必ず記入する。／申請書はまず支出から作成し予算を組み立てる。／申請書の3頁、4頁の事業計画書は特に審査員のチェックが厳しく、活動することによってもたらす成果を問われる。／団体の中の役割分担を明確にし事業計画が実施できることをアピールする。</li> </ul> <p><b>2) 新プログラムの紹介</b></p> <p>「繋がるネットワークづくり推進協働企画事業」</p> <p>申請団体ときらめき財団との共催になるため自己資金は不要</p> <p><b>3) 必要書類の揃え方</b></p> <p>役員名簿、規約、領収書等団体の信頼を高めるための書類であり日頃より準備しておく。</p>		

	<p><b>4) 個別相談会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1団体20分とし申請書の記入時のポイントのアドバイスを受けた。</li> <li>・ 次回個別相談日は8年2月下旬。実際に申請書記入の上助言する予定</li> </ul>
<p>気づき等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義、個別を合わせて延べ13名の参加であった。うち3名は近郊からの新規参加であったが今回の講座を機に現在の活動を振り返る機会になった様子。合わせて他の参加団体とも情報交換等がなされていた。</li> <li>・ 今回は申請書の書き方についてはより実務に沿った具体的な説明であり好評だった。</li> </ul>

事業名	はじめての法人格講座		
日 時	令和8年1月10日（土）13時30分～15時		
場 所	文化福祉会館 多目的ルーム	担当者	宮本・城
講 師	石原達也さん（合同会社 遠足計画代表）		
参加者数	4人（内、利用登録団2人）		
概要及び内容	<b>1) 講座内容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人格を取得することの意義について：法人格を取得するするメリットとデメリットについて</li> <li>・法人の種類について：NPO 法人と一般社団法人の違いについて 各種法人の設立を検討している人向けの設立や運営を行う上での違いについての説明</li> </ul>		
気づき等	特になし		
準備物	プロジェクター・スクリーン		

事業名	周南公立大学オンライン公開講座（後期シリーズ）		
日時	令和8年 2月 7日（土）13時30分～・16時～ ① 2月10日（火）13時30分～・18時～ ② 2月20日（金）13時30分～・18時～ ③ 3月 1日（日）13時30分～・16時30分～ ④ 3月 7日（土）13時30分～・16時30分～ ⑤ 3月14日（土）11時～・16時30分～ ⑥		
場所	みどりが丘図書館 スタジオ2・4	担当者	宮本
講師	① 望月麻紀さん（総合教育部講師） ② 高山 寛さん（経済経営学科教授） ③ 清原泰治さん（スポーツ健康科学科教授） ④ 大平光子さん（看護学科教授） ⑤ 難波利光さん（福祉科学科教授） ⑥ 大島和裕さん（情報科学科准教授）		
参加者数	①～④まで 21人		
概要及び内容	<b>1) 講座内容</b> ① 身体労働者を“アスリート”として捉える新視点：産業労働におけるウェルビーイング ② 財政3機能とは ③ 集まることから始まるまちづくりー“課題解決先進県・高知”の事例からー ④ わたしの・あなたの・わたしたちのまちの Well-being を実現しよう ⑤ 動物園を活用した関係人口戦略まちづくり ⑥ 気象・機構情報による安心・安全な暮らし		
気づき等	特になし		
準備物	LED モニタ、パソコン		

別紙3 活動分野の見直しにかかる新旧対照表

新	旧
1 保健、医療又は福祉の増進	1 保健、医療又は福祉の増進
2 学術、文化、芸術又はスポーツの振興ある いは社会教育の推進	2 社会教育の推進
3 地域コミュニティ活動等のまちづくりの推 進又は市民活動の活性化	3 まちづくりの推進
4 観光の振興又は地域経済活動等の活性化	4 観光の振興
5 農山漁村又は中山間地域の振興	5 農山漁村又は中山間地域の振興
6 環境の保全又は動植物の保護	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興
7 災害救援又は地域安全	7 環境の保全
8 人権の擁護又は平和の推進、国際協力	8 災害救援
9 男女共同参画社会の形成の促進	9 地域安全
10 子どもの健全育成	10 人権の擁護又は平和の推進
11 情報化社会の発展又は科学技術の振興	11 国際協力
12 消費者の保護	12 男女共同参画社会の形成の促進
13 その他豊かな地域社会の創造	13 子どもの健全育成
	14 情報化社会の発展
	15 科学技術の振興
	16 経済活動の活性化
	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充
	18 消費者の保護
	19 1 から 18 までの各分野の活動団体の運営又 は活動に関する連絡、助言又は援助
	20 その他